

おごおり 社会福祉協議会だより

No.164

6
2017

特集「つながる声かけへ」



「メダル獲得が、子どもたちの未来につなぐ」

頑張れ！日本代表選手 竹内裕樹選手



基本はあいさつ



ホイッスルの代わりに旗をあげる



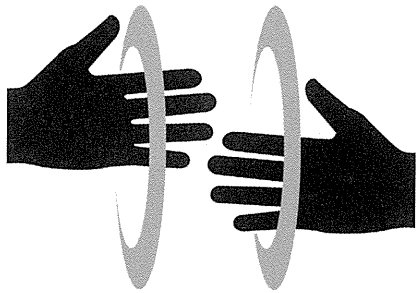
2017年7月18日～30日
聴覚障害者のためのスポーツ祭典
「サムスン2017デフリンピック」開催

〈発行〉

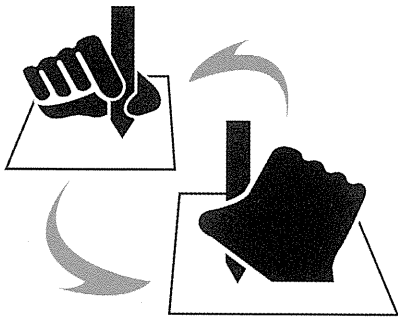
社会福祉法人 小郡市社会福祉協議会
福岡県共同募金会小郡市支会
小郡市二森1167-1 総合保健福祉センターあすてらす内
TEL73-1120 FAX72-5694
ホームページ <http://shakyo.ogori.net/>

聞こえへの理解

一目でわかるマーク・カード

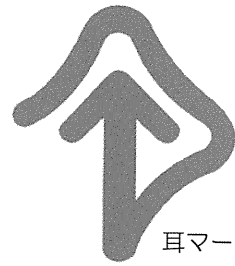


手話で対応します
手話で対応をお願いします
手話でコミュニケーションできる
人がいます



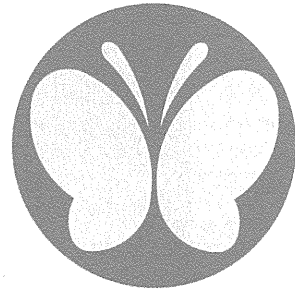
筆談で対応します
筆談で対応をお願いします

「コミュニケーション」思いを伝える



耳マーク

聞こえが不自由なことをあらわす



聴覚障害者標識（道路交通法）



ヘルプカード

小郡市社会福祉協議会では、人と人の「つながり」を育み、一人ひとりの人権を大切にしながら、誰もが安心して暮らせる地域づくりを目指しています。

人と人をつなぐ「声かけ」は、年齢や性別、また障がいの有無に関わらず、お互いを分かり合うために思いを伝える大切な糸口です。

「声かけ」は、音声に限らず、視覚で伝える手話や筆談、映像、アイコンタクト、バイブレーション（振動）など色々な方法があります。その時の状況に合った声かけで情報を共有したり、思いを伝えるコミュニケーションを図っていきましょう。

「聞こえない、聞こえにくい」の障がいは、「情報の障がい」とも言われています。私たち一人ひとりが障がいについて理解し、情報が伝えやすい環境づくりに努め、誰もが安心して暮らせる地域にしていきたいです。

つながる“声かけ”へ 声かけの工夫

大原きぼうの森館に勤務する
社会教育指導員井上千香さん。

井上さんの長女あやかさんは、
生後まもなく聞こえに障がいがある
と診断されました。小学校に入
学するあやかさんが、友達と楽し
く過ごすにはどうしたらいいだろ
う。井上さんが悩み考え試行錯誤
されてきた、「聞こえ」への環境づ
くりについてお話を伺いました。

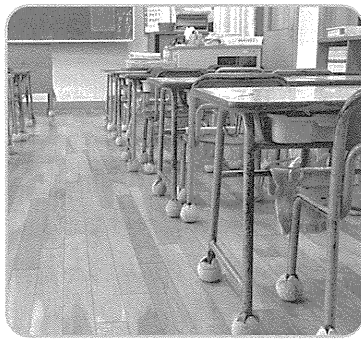
教室の椅子にテニスボール

教室の椅子にテニスボールをつ
ける活動をされてこられた様子を
お聞かせください。

もう20年ほど前になりますね。
娘が小学校に入学した頃、教室の
椅子にテニスボールが付いている
クラスがありました。

椅子を動かす音は、聞こえに障
がいのある子どもたちが付けてい
る補聴器をおして、雑音として
頭に響くので、先生や友だちの話
に集中できなかつたり、体調不良

を引き起こす原因の一つです。そ
こで、聴覚障がいの子どもさんを
持つ先輩お母さん方の働きかけで、
椅子の雑音を消すためにテニス
ボールを付けるようになったそう
です。それで、私も学校にお願い
して娘の教室にテニスボールをつ
けさせていただきました。友人を
介して高校テニス部などから16
0個余りのテニスボールを譲って
いただき、皆さんの協力で娘の教
室の椅子にも付けさせていただきました。
その後、学校や保護者、
子ども達の声かけで全クラスに広
がりました。



▲静かなやさしい教室

障がいのある子どもさんだけで
はなく、どの子にも学びやすい、
先生は教えやすい、静かなやさし
い教室になったのですね。

「してあげている」「してもらって
いる」の関係

「あやかちゃんは、聞こえない
から、〇〇をしてあげてね」の声
かけや思いやりが嬉しくありがた
いと思いました。娘の成長ととも
に、ふと、このまま「してもらっ
ている」側でいいのかなと将来に
不安を感じるようになりました。

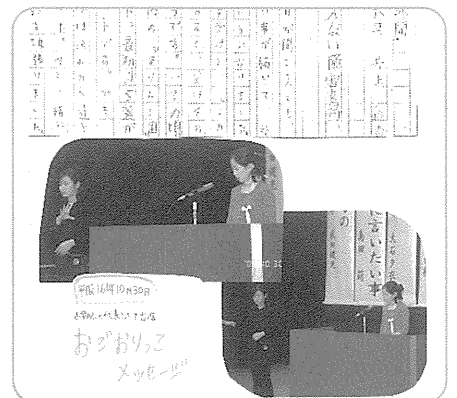
不安を感じた私は、「あやかから
先に聞こえないことを伝えていこ
うね。友達にどうしたら理解して
もらえるか考えていこう。」と、言
い聞かせてきました。そうすると、
娘と出会った人たちは、先に娘の
障がいのことを知ることで、娘に
わかりやすく伝える工夫をして下
さるようになりました。

「してあげている」「してもらって
いる」の関係が生まれないように、
時には自分から伝えることも必要
なんだと気づかれたことで、周り
が変わり、あやかさんの成長にも
つながったのですね。

100人の仲間を作る環境づくり

あやかさんは、いつ頃から手話
を始められましたか？

本格的に勉強したのは中学の頃
でした。今、娘にとって手話は思



▲あやかさんの思い出のアルバムより

いを伝える大切な言語になってい
ます。私も一緒に勉強しましたが、
難しくてなかなか思うように使え
ません(笑)。

娘が幼い頃、「手話を知ること
で話のできる人としか話さなくな
るのでは...。もし、周りに手話が
できる人がいなくなったら、どうす
るだろう...。」と、それもまたとて
も心配でした。それで、自分の声
で伝えることが出来た方がいいの
ではと思ひ、厳しく聴覚口話の訓
練を始めました。

私が親としてできることは、娘
の話の聞いてくれる「環境づく
り」と思っています。手話のエキ
スパートも必要ですが、「聞こえな
い」を理解してくれる100人の
仲間を作ろうと、今も色々な活動
を続けながら、たくさんの仲間



「アイラブユー」・「飛行機」・「JAL」を手話の指形で表現したバッジ
日本航空機では、手話ができる客室乗務員がバッジを着用しています。

あやかさんは、関東の高校、大学に進学し、飛行機を利用して帰省をするようになりました。初めは、広い空港で搭乗手続きを誰にも戸惑ったらいいかもわからず、とても戸惑ったそうです。戸惑ったことを航空会社へ伝え、改善のアイデアを提案しました。2012年、あやかさんのアイデアを基に、手話のできる職員がすぐ分かる「手話バッジ」や搭乗手続きを図式化した「コミュニケーションボード」が実用化されました。

貴重なお話をお聞かせいただき、ありがとうございます。
最後に井上さんから、「振り返ってみるとたくさんの力をいただけてきました。障がいに関わらず、子育て中のお母さん、一人で頑張り過ぎず誰かに相談してくださいね。きつと力になつてくれますよ。」とメッセージをいただきました。

に出会っています。

つながる声かけを

まず、「お手伝いすることはありますか」の声かけが、コミュニケーションの始まりです。

たとえ、手話が出来なくても

- ・紙・手のひら・空（空間）にペンや指を使って書く
- ・口の形や動き（読話）で伝える
- ・体を使って身振り手振りで伝える
- ・電子機器を使う

など、伝える方法はたくさんあります。

困った様子に気づいたら声をかけてください。



聞こえへの環境づくり

聞こえに配慮した環境づくりは、みんなにやさしい環境です。

○音に気がつけた環境づくり

- ・食卓にテーブルクロスを敷き食器などの音を抑える

○視覚からできる環境づくり

- ・全体が見渡せる場所に座席を設ける
- ・話しをする人は、口元や表情が分かるように、逆光にならないようにする。
- ・案内窓口に電光掲示板を活用する



受付番号を表示
小郡駅前郵便局

～はじめのひと言 コミュニケーション～

*誤解しないでくださいね、声をかけられても気づかない時があります。

時と場合に応じた配慮

○グループ会話では

- ・みんなの顔が見えるように、円になる
- ・会話が重ならないように、一人ずつ話す。
- ・筆談が出来る準備
(ノートやホワイトボードなど)

○電車やバスの中では

- ・掲示板などで運行情報は得ることができるが、緊急事態の状況はつかみにくいいため、困った様子に気づいたら声をかける。危険を回避するために強引に移動させることも必要。



聞こえについて学ぶ場

○ふれあい手話講座

人権を大切にしながら障がいへの理解を深める。隣保館、各教育集会のそれぞれが企画し開催。

問合せ：大崎集会所 ☎72-9738

○聞こえのサポーター

聞こえない、聞こえにくいを広く理解してもらう交流会。

気軽に体験しながら学ぶ

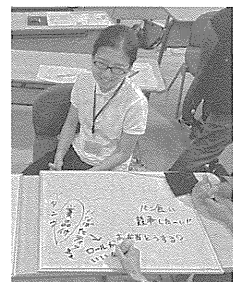
主催：要約筆記の会

「たなばた」

問合せ：

ボランティア情報センター

☎73-1131



聞こえのサポーター
「書いて、思いを伝える」
を体験学習

社会を育てるスポーツの力!

障がいのある人がスポーツに参加することで、障がい者の持つ能力を認識してもらい、障がいへの理解と関心を深めることで、社会や周囲の障がいへの意識が変わります。

デフサッカー<デフリンピック<スポーツ



デフサッカーとは、聴覚障がい者のための競技サッカー
2017年7月18日~30日
トルコで聴覚障がい者のためのスポーツ祭典
「サムスン2017デフリンピック」が開催されます!

●デフリンピック啓発ウェブサイト
<https://www.jfd.or.jp/deaflympics>

デフサッカー日本代表選手たけうちひろき竹内裕樹選手とまつもとたくみ松元卓巳選手は、選手活動に励む中、聴覚障がい者スポーツの現状と理解を広める活動や「デフサッカー体験教室」で、伝えることの大切さの指導をされています。



デフサッカー教室の様子
ルールの説明のあと、耳栓をつけて
デフサッカーを体験しました (3月25日)



竹内裕樹選手

松元卓巳選手

ふれ愛手話講座の様子
大崎教育集会所 (3月24日)



平成29年度小郡市社会福祉協議会

賛助会員加入のご協力、
ありがとうございます

「誰もが安心して暮らせるまちづくり」に向けた地域の福祉活動の財源として活用させていただきます。

平成28年度

【団体会員】
立石校区老人クラブ

平成29年度 (5月15日現在)

【団体会員】

- ・健友会
- ・横隈老人会
- ・新町老人さくら会
- ・西島老人クラブ
- ・白傘会
- ・寺福童老人会
- ・障がい者と共に生きるみんなのかえるランド
- ・大原校区民生委員児童委員連絡協議会
- ・小郡校区民生委員児童委員連絡協議会
- ・御原校区民生委員児童委員協議会
- ・御原校区学童保育所

【個人会員】

- ・今鶴 和人
- ・古賀喜久子
- ・野口 裕
- ・林田 景子
- ・肥山 勝
- ・久保 崇光
- ・小倉 紘子
- ・松島 和江
- ・佐藤 紘次
- ・佐藤 祐介
- ・藤江 玲翔
- ・藤江 俊文
- ・澤野 秀子
- ・藤江 鉄平
- ・藤江 浩太郎
- ・藤江 利治
- ・高田みどり
- ・藤江 悠
- ・松川理絵子
- ・鶴 勝嘉
- ・鶴 れい子
- ・森園 久雄
- ・立石美江子
- ・重松 季弘
- ・重松クニ子
- ・鶴 貞吉
- ・重松 智香
- ・小田 憂子
- ・吉田 信也
- ・重松 秀一

※順不同
敬称略

福祉用具の貸出しの案内

- ・車椅子
 - ・点字板
 - ・アイマスク
 - ・白杖
 - ・高齢者疑似体験セット
- これらの福祉用具は、学校や地域での福祉の体験学習に活用ください。

また、車椅子は、病气やケガなどで必要な方に、一時的に貸出しを行っています。

〈問合せ〉小郡市社会福祉協議会 ☎73・1120



平成29年度 小郡市社会福祉協議会 事業計画

福祉教育の推進【まなび】

560千円

●《福祉教育活動協力校の活動費助成》

市内小中学校、特別支援学校における、福祉教育に要する活動費の助成を行います。

●《福祉用具、福祉教材の貸出し》

点字板や車いす、アイマスク、白杖、高齢者疑似体験セットなどを貸出し、体験学習を推進します。



福祉体験授業の様子▶

●《福祉教育読本「ともに生きる」の配布》

「ともに生きる」ワークブックを希望する小学校（4年生対象）に配布し、豊かな心の成長のお手伝いをします。

障害者地域活動支援センター

7,731千円

●《じょいわーく》

小郡市障害者地域活動支援センターⅢ型

通いながら、生産・創作的活動や地域との交流の場を持つことで、自立した社会生活や日常生活を営むことができるように支援します。

- ◎生産や創作活動
 - ・トレー選別
 - ・箱折り作業
 - ・空缶、ペットボトルの回収
 - ・絵画コンクールに出品
- ◎交流活動
 - ・バスハイク
 - ・誕生会
 - ・餅つき
- ◎相談支援活動
 - ・利用者家族との懇談会

貸出し【有効利用で支援】 3,000千円

●《福祉バス（マイクロバス）運行》

- ・利用団体：市内の福祉団体やボランティア団体
- ・利用目的：福祉活動を目的とした活動

●《車いす対応車輛の貸出し》

・公共機関の利用が困難な高齢者・障がい者に、外出移動のために貸出しを行います。

●《車いすの貸出し》

- ・病気やケガなどで、車いすが必要な方に、一時的に貸出します。



▲福祉バスの利用
地域の福祉活動に運行しています

在宅福祉サービス事業 20,396千円

●《日常生活自立支援事業》

・認知症や障がいのある方で、十分な判断ができず困っている方に福祉サービスの利用手続き代行や日常の金銭管理の代行を通じて、生活の支援活動を行います。

●《介護保険事業》

- ・訪問介護事業（ホームヘルプサービス）
- ・介護予防訪問介護事業（ホームヘルプサービス）

●《障害者総合支援法居宅介護事業》

- ・障がい者のホームヘルプサービス

福祉団体等への助成 2,890千円

- ・老人クラブ連合会
- ・母子寡婦福祉会
- ・身体障害者福祉協会
- ・民生委員児童委員協議会
- ・少年補導員連絡会
- ・保護司会
- ・保育協会
- ・青少年育成会
- ・子ども劇場
- ・少年の船実行委員会
- ・児童劇団つばさ
- ・みくにっこ劇団
- ・児童施設連絡協議会

広報活動

1,368千円

●《社会福祉協議会だより》

年4回発行（6月・9月・12月・3月）
市内全世帯に配布します。

●《ホームページの更新》

<http://shakyo.ogori.ori/>
随時更新し、情報提供を行います。



社会福祉法人との連携による 公益的な取組み

- 「ふくおかライフレスキュー事業」に賛同し積極的に取組みます。

募金活動

- 赤い羽根共同募金運動
- 災害被災地への募金活動
- 災害支援ボランティアセンター設置訓練に参加

ともにささえあう “つながり”

住民参加による福祉活動を進める事業 【つながりあい・ささえあい】 5,940千円

●《地域福祉活動計画の推進》

平成28年度から取り組んでいる「地域福祉活動計画」は地域において人と人の「つながり」を推進し、地域でともに支え合う仕組み作りを目指します。

●《ふれあいネットワークの推進》

地域の皆さんが協力し合い、それぞれ無理のないところで、支援が必要な方への声かけ訪問や見守りなどを行い、悩みや問題の早期発見・解決に取組み、地域の安心につながります。

●《地域や関係機関との連携》

様々な不安を抱えて暮らしている方々の相談窓口として対応します。地域の関係機関と協力連携をとり、問題の早期発見・解決に努めます。



相談【解決への支援】 13,078千円

●《生活困窮者自立相談支援》

小郡市からの委託事業
ニーズに応じた自立支援計画を作成し、困窮状態から早期に脱却するための支援を行います。

●《心配ごと相談》

- ・毎週木曜日 13時～16時
弁護士又は相談員が対応します。
- ・専門家（税理士、行政書士など）による無料相談の開設支援
- ・本年度より、家計相談支援事業所と連携し、相談窓口を設け相談に対応します。

資金貸付 1,125千円

●《生活福祉資金貸付相談》

福岡県社会福祉協議会が行う貸付の相談申請窓口

●《緊急援護資金貸付相談》

小郡市社会福祉協議会が行う貸付の相談窓口

事業予算収入 単位：千円

会費収入	3,180
寄附金収入	1,300
共同募金配分金収入	6,800
積立資産取崩収入	3,000
補助金・受託金収入他	85,612
前期末支払資金残高	23,938
収入合計	123,830

環境整備の推進 【子どもや地域の皆さんへの支援】

1,200千円

●《公民館・神社等の遊具やベンチの補修》

子どもの遊び場づくりとして、行政区内の地域広場の遊具やベンチの補修を行います。



ボランティアによる支援活動

1,295千円

●《障がい児タイムケア》

ボランティアの協力により、週1回、放課後の居場所作りとして友達やボランティアとのふれあいを楽しみながら過ごします。

●《障がい児長期休暇スクール》

長期休暇中、遊びを通じた色々な体験の提供とボランティアとの交流を図ります。
また、家族支援にもつながります（レスパイトケア）

ボランティア【ともに生きる喜び】

2,673千円

●《ボランティア情報センター事業》

- ①情報の収集と提供、相談や登録斡旋を行います
- ②入門・養成講座を行い、ボランティアの育成に努めます。
 - ・セラピューティック・ケア入門講座
 - ・レクリエーションボランティア講座
 - ・災害ボランティア講座
- ③団体活動費支援
 - ・点訳会の会 ・手話の会 ・要約筆記の会
 - ・テープの会 ・車椅子レクダンス
 - ・セラピューティック・ケアえがお
- ④ボランティア連絡協議会事務局の支援
- ⑤ボランティア保険の加入窓口

事業予算支出

単位：千円

事業計画支出	61,256
法人運営費・人件費など	40,264
当期末支払資金残高	22,310
支出合計	123,830

サマースクールボランティア募集!

障がいのある小・中学生及び高校生を対象に、レクリエーション活動などを通して障がい児同士やボランティアとの楽しい交流を行います。
一緒に活動していただくボランティアスタッフを募集します。

- ★日時：8月2日(水)・3日(木)・21日(月)・22日(火)・24日(木)
午前9時～午後4時まで
- ★会場：あすてらす(小都市総合保健福祉センター) 多目的ホール他
- ★対象者：障がい児(者) 福祉に関心のある高校生以上の方
(1日のみの参加も可)
- ★募集人数：40名/日(※昼食は準備します)
- ★申込期間：7月1日(土)～7月15日(土)
- ★主催：グローバルネットワークおごおり
- ★申込先：サポネットおごおり(あすてらす内)
〒838-0126 小都市二森1167-1
TEL/FAX 72-3175
- ★事前説明会：7月30日(日) 午前9時～11時 <場所> あすてらす2階 視聴覚室



スプリングスクール
人間ボーリングの様子(H29年3月)

今後のスクール予定	
ウィンタースクール	12/25(月)・26(火)・1/5(金)
スプリングスクール	3/26(月)・27(火)

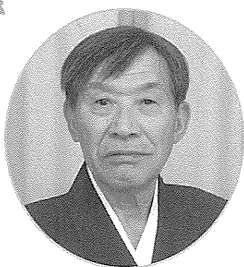


シリーズ ボランティア団体紹介 ⑨

宝満演芸倶楽部「鶴乃会」(活動歴18年)

趣味特技を活かした演芸を披露することで、観ていただく方に心の安らぎと潤いを届けるという地域の社会福祉活動の一端の担い手となって活躍されています。

「踊って歌ってみんなで笑う!」という施設訪問は年間290回位行われており、会長と会員の誰かが何処かでほぼ毎日活動されています。そして今年の5月30日には、5000回を達成されました!



会長
み やま まもる
美山 守さん



定年を過ぎたら何か社会に貢献したいと思い、自分にできることは何か?と考えていました。福祉施設を訪問し趣味を活かした色々な芸を利用者の方々に観ていただき、交流をしていきたいと、平成11年に宝満演芸倶楽部「鶴乃会」を発足しました。

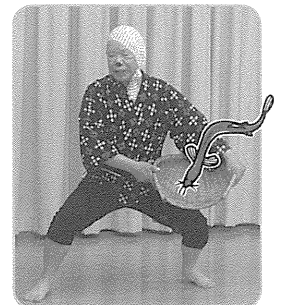
“鶴のように華麗に舞う”というイメージで「鶴乃会」と名付け、当初の会員は4名でしたが、現在は76名で活動しています。

会員も少しずつ高齢化していますが、あと10年は健康で続けたい!と思っています。

- ◎活動日…ほぼ毎日
- ◎活動場所…市内外の福祉施設
- ◎活動内容…歌や踊りなど、演芸を通して交流活動



▲「扉の舞」



▲「どじょうすくい」



▲艶やかな衣装と三味線で賑わいます

居宅介護から ちょっと アドバイス

一十百千万の健康法で

これからの人生

楽しみませんか

一読・千字

新聞のコラム欄を声に出しながら書写する。手を使うことで脳に良い刺激になり、声を出すことで身体に活力を与え心の力になり老化予防になるようです。

十笑

一日十回笑う。移動中の車の中で2分間ずつ笑う。作り笑いでも効果があるようです。

百吸

深呼吸で肺に新鮮な空気を！朝起きて十回・お風呂で十回・寝る前に十回の要領で、なにかをする毎に十回などと区切れば百回できるようです。

万歩

一日一万歩歩く。歩行が困難な方は、テレビを観ながらイスに座って足踏みすることでも効果があるようです。

ご自分なりの健康法
で挑戦してみてくださいね。



じょいわーく

小郡市障害者 地域活動支援センター

障がいの種別に関係なく、障がいのある方が地域の中で生活できるよう創作・生産活動の機会の提供や地域との交流促進を行っています。

小郡市小郡1510-1

(一品香の東側)

TEL・FAX73-0293

みなさん、こんにちはじょいわーくです。

正月から3月までは、社会適応訓練として色々な所に出かけ体験をしました。特に梅ヶ枝餅作りやいちご狩りなどの体験は、利用者さんたちに好評でした。天気の良い日は、体力維持のために、運動公園へ散歩に出かけました。

じょいわーくに通う利用者さんたちも、だんだんと高齢世代に近づいていますので、今後の生活に必要な情報の収集と障がいの者の交流の場や相談・支援計画が受けられる施設の見学を勧めるなど、一つ先の支援も考慮し、ご家族と懇談会を行いました。

四月から贈答品商戦に向けた箱折作業が始まりました。利用者さんたちが張り切り過ぎないように、ペース配分に気を配りながら、みんなで箱折りに作業に励みます。



箱折り作業の様子

小郡市老人クラブ連合会 からのお誘い

小郡市老人クラブ連合会

事務局長 西岡 弘

小郡市老人クラブ連合会では試行錯誤しながらも行政の協力をいただき、新たに「市老を考える会」を設立し前進中です。より多くの会員の皆さんと自助・共助を基本に「健康で楽しむこと」を目標にして、これまでの行事を尊重しながら、今後「市老を考える会」の協議の中で新しい提案があれば積極的に取り入れる方針です。

現在は、新たに次の事項に取り組み中です。

一 ダーツ器具を購入し、レクリエーション行事として取り組み、他の利用(貸出し)にも気軽に対応する。

二 朝顔展の充実を図るために、会員の皆さんに毎回呼びかけ講習会を開催し、多くの出展を期待。

三 既存の単位クラブの会員加入の促進と休会中の復帰を期待して、「弥生ファミリークリニック」と「弥生園」にて介護支援の就労事業を実施。

四 高齢者を対象に(会員外も含む)カラオケ大会を計画中。

小郡市の高齢者の皆さん、多数の会員加入をお願いします。



昨年の朝顔展の様子

ご寄附

ありがとうございます



次の方々から温かいご寄附をいただきました。お届け頂きました寄附金は、小郡市内の福祉向上のため大切に使用させていただきます。

(平成29年2月16日～5月15日)

●香典返し寄附(順不同)

故人となられた方のご冥福を心からお祈り申し上げます。

- 力武区 田中 猛 様 (故妻 フジ子様)
- 開1区 堀田 直明 様 (故母 フクエ様)
- 駅前区 原口 利江 様 (故夫 剛 様)
- 小坂井2区 熊谷千鶴子 様 (故夫 英介様)
- 中央1区 福田 悦子 様 (故夫 要 様)

●一般寄附

- ・小郡交流センター
- ・中央1区 匿名
- ・小郡中学校
- ・第2期生同窓会



生活困窮者自立相談事業への ご支援ありがとうございます

- ・匿名 8件
 - ・テレホンカード
 - ・合計40枚
- をお届けいただきました。引き続き支援物品の寄附をお寄せくださいますようお願いいたします。

特に必要なもの

- 米
- 日用品
- トイレットペーパー・洗剤・石けん・シャンプーなど

【問合せ】

小郡市社会福祉協議会
生活支援係
☎73・1120



【福祉サービス苦情解決制度】

当会の福祉サービスの利用に関する困りごとはありませんか。困りごとや苦情を解決するために苦情委員会を設置しています。お困りのことがありましたら、是非ご相談ください。

1 苦情相談の受付

当社会福祉協議会の「苦情受付担当者」がお聞きし「苦情解決責任者」が責任をもつて解決に努めます。

- 苦情受付担当者 総務係 吉田睦子
- 苦情解決責任者 事務局長 佐藤吉生

【連絡先】 小郡市社会福祉協議会

☎73・1120

2 第三者委員への相談

直接職員に、話しにくい相談や職員の説明に納得がいけない場合は、「第三者委員」が受けします。

【第三者委員連絡先】

- 梶原 潔(松崎保育園) ☎72・6537
- 肥山浩二(小郡池月苑) ☎72・2200

3 福岡県運営適正化委員会への相談

直接話しづらい、話し合っても解決できなかった時は、「福岡県運営適正委員会」へご相談ください。

【連絡先】 福岡県運営適正委員会

(春日市クローバープラザ内)
☎092・915・3511

あなたの悩みを心配ごと相談へ

相談事業は、心配ごと・困ったこと等、市民の生活に関わる様々な問題を相談できる窓口です。

- ◆場所 小郡市総合保健福祉センター「あすてらす」1F 相談室
- ◆日時 毎週木曜日 午後1時～4時 ※相談日が祝日の場合は翌日
- ◆体制 心配ごと相談（第1、3、5木曜日）は、相談員2名で対応します。
弁護士相談（第2、4木曜日）は、弁護士1名と相談員2名が同席し対応します。
- ◆お願い 弁護士相談は、電話による予約制で、先着6名の受付です。
予約電話【73-1120】



※来所による受付は行っておりません。

6月の相談日程		7月の相談日程		8月の相談日程	
1日	心配ごと相談	6日	心配ごと相談	3日	心配ごと相談
8日	弁護士相談 *予約日: 6/1 (木) 午前9時～	13日	弁護士相談 *予約日: 7/6 (木) 午前9時～	10日	弁護士相談 *予約日: 8/3 (木) 午前9時～
15日	心配ごと相談	20日	心配ごと相談	17日	心配ごと相談
22日	弁護士相談 *予約日: 6/15 (木) 午前9時～	27日	弁護士相談 *予約日: 7/20 (木) 午前9時～	24日	弁護士相談 *予約日: 8/17 (木) 午前9時～
29日	心配ごと相談			31日	心配ごと相談

熊本地震災害義援金

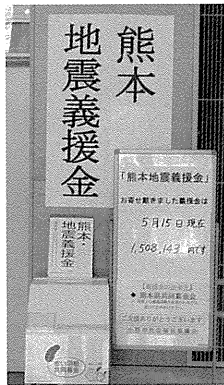
総額 **1,508,143円**

5月15日現在

お寄せいただきました義援金は、熊本県共同募金会へ送金いたしました。

【領収書の発行】

義援金寄付の領収書が必要な方は、お申し出ください。税制上の優遇措置（所得税、法人税）の適用対象となります。



チャリティー健康ヨガ教室

第37回 4月23日開催

義援金 5万9,735円

熊本地震災害義援金として送金させていただきます。

※第38回 開催案内

◎6月11日(日) 10時30分～

会場: あすてらす

タオル、飲み物を持参の上、ご来場ください。

無料相談会

税金に関する相談

- ◎ 6月13日(火) ◎ 7月8日(土)
 - ◎ 8月2日(水) ◎ 9月9日(土)
- 【時間】 13時～16時

※予約優先、お一人30分程度
【会場】 あすてらす 会議室2
【問合せ】 藤井税理士事務所
☎ 72-4322

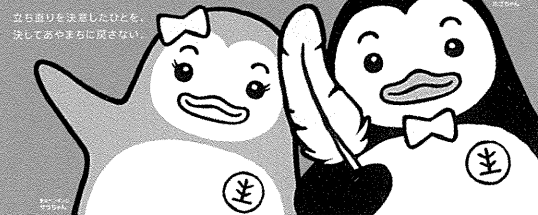
遺言・相続等に関する相談

- ◎ 6月8日(木) ◎ 7月13日(木)
 - ◎ 8月10日(木) ◎ 9月14日(木)
- 【時間】 10時～16時

※予約優先、お一人30分程度
【会場】 あすてらす 会議室2
【問合せ】 徳永行政書士事務所
☎ 80-8291

第67回 “社会を明るくする運動” ～犯罪や非行を防止し、 立ち返りを支える地域のチカラ～

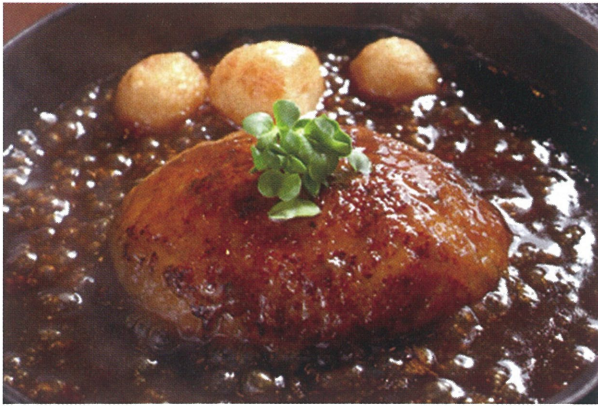
もどらない。
もどさない。



7月は“社会を明るくする運動”強調月間・再犯防止啓発月間です。

“社会を明るくする運動”とは
すべての国民が、犯罪や非行の防止と罪を犯した人たちの更生について理解を深め、それぞれの立場において力を合わせ、犯罪のない地域社会を築こうとする全国的な運動で、今年で67回目を迎えます。

Mr
George
EIS



お盆ご奉仕会 好評開催中

各宗寺院御用達、仏壇製造販売、墓石設計・施工・販売



お仏壇の **まつお**
墓石

有限会社 松尾仏具本店

お仏壇のまつお

検索



久留米市東櫛原町212-1

久留米店 ☎ 0120-46-5754

福岡県認定 高齢者向け優良賃貸住宅

シルバーハウジング胡蝶閣



施設見学会
随時受付中
お気軽にお問合せください

特定非営利活動法人 武光福祉会

福岡県朝倉郡筑前町高田2315-3 お問い合わせ ☎ 0946 (22) 9743

【ホームページ】 <http://www.takemitu.org> 胡蝶閣 | 検索



黒兵衛では障がいを持つスタッフと一緒に一つ一つ丁寧に餃子を作っております。現在、障がい者雇用を応援する『気になる木の会』会員様募集中! 年会費3,450円分(90個)の餃子をお届けします。

地方発送いたします

●生●冷凍

30個 1,150円



餃子専門店
黒兵衛

<http://www.kurobee.com>

福岡市南区大楠2丁目13-7

■営業時間/10:00~20:00

■定休日/月曜日(祝日は営業)

TEL 092-522-1726

FAX 092-791-1021



明治時代初期から、今も柳川の自社工場で作られる御仏壇
塗替・クリーニングが得意
本うるし手塗りのお仏壇

(株)川口仏壇店 小郡店

☎ 0942-73-2156

住 小郡市小郡793大原中学前

営 9:00~18:30(日・祝は18:00)

休 お正月・お盆過ぎ ☎ 0942-73-5955



無料送迎と訪問診療のご案内

無料送迎 完全予約制にて車で、無料送迎いたします。

まずは受付にお電話してご予約ください。

訪問診療 お一人でタクシーやバスなどで、通院できない方には、訪問診療を行っておりますので、ご相談ください。

訪問先: お住まいのご自宅・施設や入院先の病院など。

一般歯科・小児歯科・訪問歯科
審美歯科・ホワイトニング・インプラント 相談無料

RINGO DENTAL CLINIC りんご歯科

月~土・祝日 9時から19時まで診療
福岡県小郡市三沢4795-9 TEL (0942) 75-7118

